

カラスシキミ

Daphne miyabeana Makino

兵庫県ランク… B

環境省ランク… —

■ 県内分布

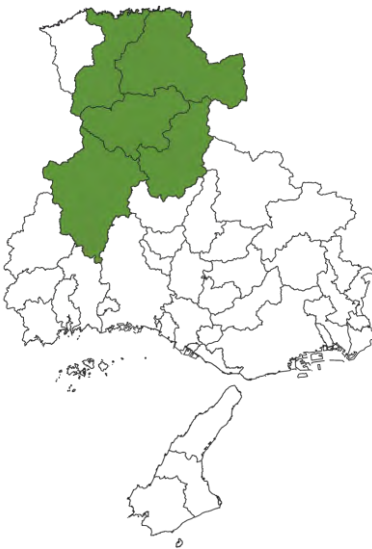
宍粟市、豊岡市、養父市、朝来市、香美町

■ 国内分布

北海道、本州（隠岐島、鳥取県以東の日本海側）

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

■ 保護上の留意点

■ 種の概要

やや高地の山林中に生える高さ約1mの常緑小低木。枝はまばらで濃紫褐色。葉は互生し、薄い革質で無毛、表面に光沢があり、倒披針形で鋭頭あるいは鈍頭、基部は長いくさび形、長さ4-12cm、幅1-2.5cm。6月頃枝の先に短い総状花序をつける。萼筒は白色で外面に多少短毛があり、長さ約5mm。